

事業所名

NPO法人とくしま発達支援センター  
れもんキッズ藍住

支援プログラム（参考様式）

作成日

7年

1月

20日

法人（事業所）理念		理論と実践の中から地域課題に取り組むこと。チームケアをもとに個別・集団療育を追求すること。そして成果を出すこと。						
支援方針		日常生活における基本的動作の習得、また集団生活への適応、生活能力の維持向上のための日常生活能力を向上するための個別・集団療育を行います。						
営業時間		8時	30分	17時	0分	送迎実施の有無	あり	なし
		支援内容						
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登所時、昼食後など検温、お子様の様子や保護者様との引継ぎで心身の把握を行います。</li> <li>・日常生活における基本的動作（トイトレ、食事、着替え、荷物の準備、片付けなど）の習得や生活スキルが向上するよう支援を行います。</li> <li>・保護者様と相談しながら健康的な生活リズムが身につくよう支援を行います。</li> </ul>						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上肢や下肢を使った運動、また体幹を鍛える運動を行うことで、姿勢の保持や動作の改善ができるよう支援します。※必要に応じて作業療法士、理学療法士が評価を行います</li> <li>・感覚の特性を踏まえ、過ごしやすい環境設定を行いながら支援します。</li> </ul> プログラム例： 感覚遊び サークット ルールのある遊び 手先を使う活動 ごっこ遊び 制作 クレイアート SST						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設での過ごし方や集団行動を身につけるために外出活動を行います。</li> <li>・順番や物の貸し借りなど遊びや制作を通じて身につけられるよう支援を行います。</li> <li>・宿題や成長段階に合わせた課題に取り組んでもらい、学習支援を行います。</li> </ul>						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自由時間の遊びや設定活動など支援者や友達と関わる機会を作り、コミュニケーションのスキルが向上していけるように支援していきます。</li> <li>・子どもの自発性を尊重し、話すことの楽しさを感じてもらえるよう支援します。</li> </ul>						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・順番やルール、気持ちのコントロールなど社会生活に必要なスキルを獲得していけるよう支援していきます。</li> <li>・段階的に集団遊びにも参加できるよう活動内容を工夫し、支援していきます。</li> <li>・人との関わり方や遊び方が身につけられるよう信頼関係を基に支援を行います。</li> </ul>						
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペアレントトレーニングを行い、保護者様同士の関り合える場を設けます。</li> <li>・必要に応じて保護者と面談をし、家族等に対する療育技術の指導や日常的な相談援助を行います。</li> </ul>		移行支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者様や学校、相談支援事業所等と情報共有を行いながら、成長段階に合わせた支援を必要に応じて行います。</li> </ul>		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会資源を活用するとともに、地域行事への参加を促します。</li> <li>・相談支援事業所と情報共有し、必要に応じて関係機関との連携を図ります。</li> <li>・地域の保育所・幼稚園等と情報共有し、地域福祉の向上に努めます。</li> </ul>		職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> <li>・法人、事業所内研修の実施</li> <li>・外部研修への参加、また専門的な職員研修への参加</li> <li>・資格取得のバックアップ</li> </ul>		
主な行事等								